

2022 年度 臨床専門専修科生研修プログラム

| | |
|---|---|
| 講座名 | オーラルメディシン・病院歯科学講座 |
| 主任教授 | 松浦 信幸 |
| プログラム責任者名 (プログラムの管理・運営) | 松浦 信幸 |
| プログラム修了時に資格要件を満たす学会認定等の名称 | 公益社団法人 日本口腔外科学会 認定医、専門医 一般社団法人 日本歯科麻酔学会 認定医 公益社団法人 日本内科学会 認定医、専門医 一般社団法人 日本老年歯科医学会 認定医 一般社団法人 日本顎顔面補綴学会 認定医 一般社団法人 日本摂食嚥下リハビリテーション学会 認定士 他 |
| 研修期間 (入学時期) | 原則として1年ごとの更新 [最大6年間研修可能] (4月) |
| 受入れ人数 (総数) | 年度毎 約3名 |
| 指導医 (専門分野) | 松浦信幸 (歯科麻酔、有病者・障害者歯科) 酒井克彦 (口腔外科、摂食・嚥下) 中島純子 (口腔外科、顎顔面補綴、摂食・嚥下) 吉田佳史 (口腔外科、睡眠時無呼吸) |
| 修了の認定要件 | 各種認定医、専門医の取得のための臨床研修プログラムを終了すること。 |
| プログラムの目的 | |
| 日本口腔外科学会、日本歯科麻酔学会、日本顎顔面補綴学会、日本老年歯科医学会、日本摂食嚥下リハビリテーション学会などの認定医・専門医取得要件に必要な研修と論文作成等を行う。 | |
| ユニット | |
| オーラルメディシン・病院歯科学講座の臨床専門専修科プログラム | |
| 一般目標 (GIO) | |
| 日本口腔外科学会、日本歯科麻酔学会、日本顎顔面補綴学会、日本老年歯科医学会、日本摂食嚥下リハビリテーション学会などの認定資格を取得するために、必要な知識、技能を修得する。 | |
| 行動目標 (SBOs) | |
| 1. 歯科・口腔外科外来における基本的なオーラルメディシン、病院歯科の業務が行える。 2. 有病・高齢患者の全身評価と管理を実施する。 3. 全身と口腔との関わりを理解した、周術期管理が行える。 4. 摂食嚥下リハビリテーションを実施する。 5. 多職種と連携したチーム医療を実施する。 6. 学術論文の作成、学会発表を行う。 | |
| 方略 (LS) | |
| 1. 歯科・口腔外科外来、病棟・手術室における臨床 2. 講義、実習 3. 症例報告・学会参加 | |
| 評価 (EV) | |
| 形成評価、症例報告、観察記録 | |
| プログラム修了時における学会認定医等の具体的申請基準 | |
| 日本口腔外科学会認定医申請：学会所属2年以上、診断レポート10例、周術期管理レポート10例、手術管理症例数30例以上。 日本歯科麻酔学会認定医申請：学会所属2年以上、全身麻酔200例以上、静脈内鎮静法50例以上、学術論文1編以上。 日本口腔内科学会：学会所属2年以上、診療実績、研究発表、学会発表。 日本老年歯科医学会認定医申請：学会所属3年以上、研修機関における研修を3年以上行っている。 日本顎顔面補綴学会認定医申請：学会所属5年以上、学会発表1回以上、学術論文1編以上。 日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士申請 ：学会所属2年以上、摂食嚥下に関わる臨床または研究歴3年以上、学会eラーニングの全課程受講と修了。 | |
| 問い合わせ先 | 教授・松浦 信幸 (matsuura@tdc.ac.jp) |